

平成 29 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 活動状況報告書

長瀬の権田山 桜・楓・松林の森林整備 (H26)

特定非営利活動法人 長瀬町桜と松等を守る会

事業の目的・内容

長瀬町は観光立町で多くの観光客が来ており、その目玉に桜がありますが、近年、樹木が老朽化して枯死寸前のものが増えてしまったことから、その桜等を守るべく立ち上がった団体が当会です。桜・松・楓（カエデ）等の樹木の手入れ、森林保全等を主な目的としています。

具体的な活動内容は、各種樹木の下草刈り、桜等主な樹木の枯死枝の除去、腐食箇所の防水処理、病虫害の防除を行っています。

今までの活動状況

権田山内及び養浩亭下の桜、楓林内の下草刈り、間伐、つる切りを行っている他、桜通り（南・北通り他）の桜の手入れも行っています。作業は毎月第2・4水曜日に実施しています。

権田山については、草刈りの効果で樹木が成長し、下草も薄くなり管理の効率も良くなりました。また桜等も経年して開花が始まり、ハイキング客等からも喜ばれています。

<年間活動状況>

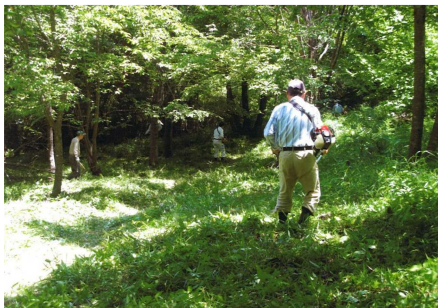
平成 27 年度：31 回、625 人（作業等：うち 24 回、420 人）

平成 28 年度：32 回、576 人（作業等：うち 32 回、576 人）

平成 29 年度：9 回、142 人（作業等：うち 8 回、127 人）※H29.9 月末現在

※作業以外の回数は、総会、研修旅行、役員会、反省会などを含む。

※学校応援団の行事も含む。（年 3 回）



これからの活動・行事

平成 29 年 10 月から 3 月にかけて活動を 9 回予定しており、権田山草刈り、養浩亭下草刈り、北桜通りの桜苗植樹（補植）、桜の手入れ等を計画しています。